



編 集 大井 利夫
 発 行 人 大井 利夫
 〒102-8414 東京都千代田区一番町13-3
 社団法人 日本病院会 通信教育課
 TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
 FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
 URL <http://www.jha-e.com/>
 受付時間 9:00~17:00
 (ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
 発 行 日 毎月1日
 定 価 1部 150円 1カ年1,600円(送料共)
 郵便振替 00190-5-396045
 名 義 社団法人 日本病院会 通信教育部

年 頭 所 感

新春のご挨拶

大 井 利 夫

日病・診療情報管理士教育委員会 委員長
 日本診療情報管理学会 理事長
 上都賀総合病院 名誉院長

新年、明けましておめでとうございます。

2010年が、診療情報管理士および受講生の皆様にとって良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年8月の総選挙で民主党が大躍進を遂げ、9月に鳩山新政権が誕生しました。新しい政治の流れを、多くの国民は期待をもって眺めているように見えます。寅年の本年が、大きく躍進する年であって欲しい。そう願わずにはいられません。

昨年も、皆様に関係する大きな出来事が幾つか続いた年でした。第2回の診療情報管理士全国一斉認定試験が平成21年2月15日(土)に行われ、その結果、診療情報管理士認定者総数は18,752名に達しています。また、診療情報管理士DPCコースと医師事務作業補助者コースも開始することができました。診療情報に関わる質の向上のための取り組みも活発に行われ、平成21年9月には第35回日本診療情報管理学会が、聖隷浜松病院堺常雄院長を学会長として浜松にて開催されました。この学会は、「日本診療録管理学会」を「日本診療情報管理学会」に名称を変更して初めての学会でもあります。その他、診療情報管理士の生涯教育、コーディング勉強会なども活発に開催されていますし、日本診療情報管理学会による診療情報管理士指導者の認定者も昨年6名が認定され、合計40名になりました。

国際的には、ICD-11に向けてリビジョンの検討も加速度を高め、昨年はジュネーブでのi-Campや韓国でのWHO-FIC会議などが開催され、本年5月にはαバージョンを、2014年には最終改訂版の公表を目途に急ピッチの作業が続けられています。この動きにも、日本診療情報管理学会は厚労省等とも協力しながら深く関与しています。

今や、診療の質や医療機関の経営改善に資することの大きい診療情報管理に対する関心は、医療界のみならず広く社会全体に高まり、診療情報管理士に対する期待も大きくなってきています。また、DPCや医療情報提供制度にも、診療情報管理士の関わりがますます求められるようになると考えられています。いずれにしても、皆様に期待される業務と役割は、今後一層拡大することになるでめりましょう。

2010年は寅の年です。診療情報管理士および受講生の皆様も、希望を高く掲げ、千里を駆ける虎のごとく力強く飛躍する年にして欲しいと願っています。

年頭に当たり新年をお祝いするとともに、本年が希望に満ちた良き年でありますようお祈り申し上げ新春の挨拶といたします。